

## 平成24年度当初予算主要事業

- I 北陸新幹線金沢開業に向けた全方位的な交流の拡大
- 1 北陸新幹線金沢開業に向けたアクションプラン(STEP21)の推進
- (1) 北陸新幹線の着実な建設促進
- (2) 首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進(首都圏誘客5百万人構想の推進)
- (3) 開業効果の全県波及と受け皿整備、県民の気運の醸成
- (4) 魅力あふれるいしかわの観光資源・交流基盤の整備
- 2 県内外・世界をつなぐ人との交流の促進
- (1) 海外誘客10倍増構想の推進
- (2) 「陸・海・空」のネットワーク網の充実
- (3) 高齢者の健やかな暮らしへの支援
- (4) 障害者の自立と社会参加への支援
- (5) 県民のこころとからだの健康づくり
- (6) 男女共同参画社会の形成
- 2 安全でうるおい豊かな環境づくり
- (1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保
- (2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり
- (3) 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり
- (4) 自然と人が共生できる社会づくり
- II 東日本大震災を踏まえた防災対策の充実強化
- (1) 災害被害の最小化に向けた官民の取り組みの強化
- (2) 災害に強いまちづくり
- III 安定と発展を支える経済・雇用対策
- 1 経営・資金・雇用の3つの安心の確保
- (1) 経営の安心
- (2) 資金(金融)の安心
- (3) 雇用の安心
- 2 石川のモノづくりの未来への先行投資
- (1) 次世代産業の創造
- (2) 戦略的企業誘致の推進
- (3) 地場産業の競争力強化
- (4) 産業人材の総合的育成・確保
- IV 時代を先取りするいしかわの新たな取り組み
- 1 世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信
- (1) 利活用の推進
- (2) 価値の向上に向けた保全の仕組みづくり
- (3) 県内外への魅力の発信
- (4) 県内全域における里山里海振興策の推進
- 2 再生可能エネルギーの利活用、省エネ・節電対策の推進
- (1) 再生可能エネルギーの利活用の推進
- (2) 省エネ・節電対策の推進
- V 県民生活の安全・安心の確保
- 1 みんなで支える安らぎのある社会づくり
- (1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充
- (2) 安らぎのある地域社会づくりの推進
- VI 魅力あふれる石川の地域づくり
- 1 自律した持続可能な地域づくり
- (1) 能登半島地震からの創造的復興
- (2) 地域主導の地域づくりへの支援
- (3) 魅力ある石川の景観の保全と創出
- (4) 中心市街地の再生・活性化
- (5) 快適な生活空間づくり
- (6) 活力ある地域コミュニティの再生
- 2 個性を活かした文化と学術の地域づくり
- (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造
- (2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信
- (3) 世界に開かれた多文化の共生と交流
- VII 未来を拓く心豊かな人づくり
- (1) 個性を伸ばす学校づくり
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- (3) スポーツの振興
- VIII 魅力ある産業としての農林水産業づくり
- (1) 次世代に向けた農業人材の育成
- (2) 消費者ニーズに応える生産と流通の振興
- (3) 競争力のある林業・木材産業の育成
- (4) 森林の持つ公益的機能の保全
- (5) 水産資源の回復と流通の効率化による水産業の活性化
- (6) 農業生産基盤の整備
- IX 地方分権時代における自立かつ持続可能な行財政基盤の確立
- (1) 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持
- (2) 県行政の守備範囲・業務執行体制の見直し
- (3) 地方分権時代を担う人材の育成

# I 北陸新幹線金沢開業に向けた全方位的な交流の拡大

## 1 北陸新幹線金沢開業に向けたアクションプラン(STEP21)の推進

### (1) 北陸新幹線の着実な建設促進

- 北陸新幹線建設費負担金 7,069,279 千円  
長野～白山総合車両基地間、**新**白山総合車両基地～敦賀間
- **新** 新幹線用地対策室の設置

### (2) 首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進(首都圏誘客5百万人構想の推進)

- ・ **新** 新幹線開業PR推進室の設置
- ・ **新** 新幹線開業PR戦略実行委員会(仮称)の設置 3,000 千円  
新幹線金沢開業に向けたPR戦略実行プランの策定
- ・ 戦略的な情報発信の強化
  - **新** 交通事業者とのタイアップによる観光PR 8,000 千円  
JR東日本、東京メトロ等首都圏での車内広告・駅構内での観光PRなど
  - いしかわ観光特使による情報発信 5,500 千円  
県ゆかりの方々による本県の魅力・観光情報の発信、  
ふるさといしかわ交流会・**新**出張講座の開催など
  - **新** 大手福利厚生代行会社と連携した情報発信 1,000 千円  
契約企業の会員専用ホームページでの観光情報の提供
  - 大手旅行予約サイトと連携した情報発信 5,000 千円  
メールマガジン等を活用した旅行需要の喚起
  - **新** 県観光HP「ほっと石川旅ねっと」の全面リニューアル 6,300 千円  
デザインや機能の見直しによる魅力的で検索しやすいサイトの構築
- ・ 魅力あふれるイベントの開催
  - **新** さくらめぐり 2012(仮称)の開催 5,000 千円  
都心部における春の恒例イベントの実施
  - ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2012の開催 13,000 千円  
H24年4月28日～5月5日、**新**加賀・能登での開催(2市→3市)など
  - **新** いしかわミュージックアカデミー15周年記念事業の開催 6,500 千円  
世界的若手演奏家とOEKの共演など
  - **新** いしかわスイーツ博2012(仮称)の開催(H24年11月) 15,000 千円  
全国製菓学校生によるスイーツコンテスト、  
有名パティシエによるトークショーの開催など
  - **新** 伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催 15,000 千円  
全国伝統工芸士展、石川と欧州の伝統的工芸品等によるテーブルウェア展など
  - 新幹線開業を見据えた大規模イベントの誘致促進
    - 新** 第66回全国植樹祭の開催誘致(H27年春)
    - 新** 日本スポーツマスターズの再誘致(H27年もしくはH28年)
    - 新** 全国経済同友会セミナーの開催誘致(H27年4月)
    - 新** 全国商工会議所女性会連合会の開催誘致(H27年)
- ・ 戦略的な国内誘客の促進
  - **新** 団体イベント(MICE)の誘致強化 15,000 千円  
学会や修学旅行、大学の合宿等の誘致に向けた積極的な働きかけ、  
企業団体の大会、報奨旅行などターゲットを絞った誘客の強化
  - **新** 夜の魅力的な観光資源を活かした延泊・連泊の促進 4,000 千円  
旅行会社等によるモデルツアーの開発支援(3件→7件)
  - いしかわ型ニューツーリズムの推進 6,000 千円  
世界農業遺産など本県ならではの地域ブランドを活かしたツーリズムの創出、  
様々なツーリズムを組み合わせた新たな観光形態の提案

- 広域周遊観光の推進 9,601 千円
  - 岐阜県、福井県、富山県と連携した誘客PR
  - ⑧越前加賀広域観光推進協議会を通じたミシュランガイドへの共同提案、レンタカー乗り捨てプランの導入など
- 観光地の活性化への支援
  - 加賀四湯博の開催 15,000 千円
  - 加賀四湯スタンプラリーなど
  - 能登ふるさと博の開催(復興基金)
  - 灯りでつなぐ能登半島、蔵コンサート、能登秘宝めぐりなど
  - 加賀四湯博、能登ふるさと博への誘客拡大 81,500 千円
  - 温泉旅館等の宿泊者を対象とした能登有料道路・白山スーパー林道の実質片道無料化
- ・ 食文化の魅力向上
  - いしかわ食のてんこもりフェスタの開催 5,000 千円
    - 食を通じた地域おこしの取り組みの発信とレベルアップを図る場の提供
  - 旬の食材の魅力を活かした「いしかわ食の歳時記」の実施 6,500 千円
    - ⑧季節ごとに選定した県産食材を活用した推奨メニューの開発、首都圏等での情報発信など
  - 「ふるさと祭り東京」を通じた首都圏への情報発信 9,500 千円
    - 「食」をメインテーマとしたブースの出展(東京ドーム)
- ・ 特色ある農林水産物のプロモーション
  - ルビーロマン首都圏販売の促進 2,000 千円
    - ⑧大手百貨店でのトップセールス
  - 能登牛1000頭体制の確立・ブランド化 19,000 千円
    - 能登牛の増頭生産に対する助成、畜舎整備への支援など
  - 原木生しいたけ「のとてまり」の生産拡大・ブランド化支援 3,000 千円
    - 高級料亭への販路開拓、料理人による創作料理レシピの開発など
  - トリガイ安定生産に向けた養殖事業の推進 1,900 千円
    - ⑧漁業者による養殖技術の実証化、⑧出荷体制の検討など
  - 県産食材の首都圏・北陸新幹線沿線県への販路開拓 9,500 千円
    - レストランシェフ、バイヤーを対象とした求評懇談会の実施、大手スーパーや現地卸売り業者と連携した販路の拡大など
- (3) 開業効果の全県波及と受け皿整備、県民の気運の醸成
  - STEP21重点プロジェクトにおける先導的取り組みへの支援 27,700 千円
    - 民間団体・グループが実施するリーディング事業に対する助成、
    - ⑧リーディング事業認定団体と首都圏旅行会社との意見交換会の実施など
  - 二次交通アクセス強化に向けたモデル的な実証運行の実施 10,000 千円
  - ⑧ 並行在来線第三セクター設立準備室の設置
  - ⑧ 並行在来線第三セクター会社の設立 350,000 千円
  - おもてなしの向上に向けた取り組みの推進 8,300 千円
    - 観光事業者向け「観光おもてなし塾」、一般県民向け「おもてなし講座」の開催、⑧地域におけるおもてなしイベントに対する支援など
  - 新幹線車両・駅舎への県産伝統的工芸品等の活用検討
  - ⑧ 金沢開業カウントダウンフォーラム(仮称)の開催 5,000 千円
- (4) 魅力あふれるいしかわの観光資源・交流基盤の整備
  - 金沢城の魅力の発信

金沢城公園の整備		606,173 千円
㊦玉泉院丸跡園地の整備着手・庭園部の基本設計、橋爪門(二の門、 枅形土塀)の整備促進、㊦丸の内駐車場一帯の整備計画策定など		
金沢城石川門の保存修理		90,000 千円
附属左方太鼓塀、表門など		
金沢城公園の利活用の推進		10,752 千円
㊦重要文化財「鶴丸倉庫」の特別公開、㊦ホームページの多言語化など		
－ 歴史博物館のリニューアル整備(㊦実施設計)		69,800 千円
－ 県庁跡地の整備(第二段階整備)	債務を含め	669,000 千円
地下駐車場改修工事など		
－ ㊦中央公園の再整備		3,000 千円
芝生広場改修に向けた基本計画策定		
－ ㊦小松市が行う科学交流館(仮称)の整備支援		67,000 千円
科学体験学習等をテーマとした施設整備に対する支援		
－ ㊦のとじま水族館「新クラゲの世界」(仮称)の整備		
円柱・天井水槽での立体展示		
－ 広域交流ネットワーク道路の整備促進		
金沢外環状道路 海側幹線	債務を含め	5,243,423 千円
南部延伸(白山市乾町～金沢市福増町間)、		
北部延伸(㊦金沢市大河端町～福久町間、金沢市鞍月～大河端町間)		
金沢能登連絡道路		1,600,000 千円
直線化(金沢市栗崎4丁目～内灘町大根布間)、		
4車線化(内灘町大根布～かほく市白尾間)		
加賀産業開発道路		246,000 千円
4車線化(小松市軽海町～八幡IC間)		
能越自動車道		2,575,848 千円
七尾氷見道路、輪島道路(㊦輪島IC(仮称)～三井IC(仮称)間)		
－ ㊦「いしかわ風景街道」の整備促進		220,000 千円
魅力的な沿道景観を周遊する寄り道パーキングの整備など		
－ ㊦有料道路無料化のPR促進		24,300 千円
無料化後の能登有料道路の愛称公募、記念イベントの開催など		
－ 千里浜海岸の砂浜再生		307,800 千円
㊦浚渫土砂の海上投入による養浜の実施、県民の参加・企業等の協賛による 海岸保全活動、人工リーフ整備促進など		

## 2 県内外・世界をつなぐ人とのものの交流の促進

### (1) 海外誘客10倍増構想の推進

－ 観光特使や小松定期便等を活用した誘客活動の展開		10,000 千円
㊦北京での観光プロモーションの実施(中国)、㊦旅行会社招へい(香港)、		
㊦エバー航空と連携した旅行商品の造成支援(台湾)		
－ ターゲットを絞った誘客活動の展開		6,600 千円
教育旅行誘致(韓国・中国)、スポーツ・レジャー開催者の招へい(台湾・韓国)		
－ 新たな市場からの誘客促進		2,500 千円
㊦旅行博への出展(タイ)		
－ 韓国・欧米等からの誘客回復		13,000 千円
㊦全羅北道の旅行会社招へい・大韓航空との連携による情報発信(韓国)、		
㊦ミシュランガイドブックの取材誘致、㊦パリ市内における日本紹介イベント の出展(仏国)、メディア・旅行会社招へい、現地旅行社との懇談会開催(欧米豪)		

(2) 「陸・海・空」のネットワーク網の充実

・ 航空ネットワークを活用した交流の促進

－ 小松空港

⑧ 小松空港活性化推進室の設置

⑨ 交通・物流体系の変化を踏まえた小松空港活性化戦略の展開 7,500 千円

小松空港活性化委員会(仮称)の設置、アクションプランの戦略的実行など

国内旅客便の利用促進 14,340 千円

⑩ 羽田乗継の更なる利用促進に向けた協議会の設置、

羽田便・成田便を利用した国際線乗継の需要喚起など

国際旅客便の利用促進 49,120 千円

台北便など週4便化された直行3路線の年間を通じた需要の喚起

国際物流拠点化の推進 55,370 千円

首都圏でのセミナー開催、⑪ 貨物集荷対策助成制度の拡充

⑫ メインデッキローダー更新に対する支援など

国際交流の更なる促進 10,500 千円

欧州訪問団の派遣

－ 能登空港

安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開 105,000 千円

⑬ 世界農業遺産を活用した利用促進、

⑭ 個人旅行者をターゲットとした新たな需要の掘り起こしなど

国際インバウンドチャーター便の運航支援 12,000 千円

二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援 2,710 千円

・ 重要港湾の国際物流拠点化の推進

－ 金沢港の利用促進

戦略的な海外ポートセールス等の実施 14,698 千円

韓国での物流開拓を行うアドバイザーの人脈を活かしたポートセールスなど

⑮ 物流ルートの転換による利用促進 2,000 千円

金沢港を物流ルートに組み込んだトライアル輸送に対する助成

⑯ RORO航路の拡大促進 5,000 千円

国際RORO航路の週2便化に向けたトライアル輸送に対する助成

⑰ 冬季における安全な寄港に向けた支援 1,000 千円

冬季風浪時における引船使用料に対する助成など

クルーズ客船の誘致強化(金沢港・七尾港) 3,000 千円

⑱ クルーズコンベンションへの参加による寄港PR

－ 金沢港の整備促進

大水深岸壁の整備 900,754 千円

御供田ふ頭コンテナターミナルの機能強化 294,000 千円

トランスファークレーン(H24供用)導入に向けた整備など

⑲ 民間活用による港湾施設整備促進 400,000 千円

急増する貨物需要に対応した上屋等整備支援

－ 七尾港の利用促進

⑳ 取扱貨物の拡大促進 8,000 千円

原木の輸入拠点化に向けたトライアル輸送に対する助成

㉑ 利用荷主の拡大促進 1,000 千円

新規利用又は利用拡大を図る荷主に対する助成

船舶整備の受注拡大に向けた取り組み促進 2,000 千円

日本海側の作業船の修理ニーズを取り込むための戦略的ポートセールスなど

－ 七尾港の整備促進

278,886 千円

大水深岸壁の整備など

- ・ 多重な道路網の整備 ～「ダブルラダー結いの道整備構想」の推進～
  - － 地域高規格道路の整備(再掲) 債務を含め 6,843,423 千円  
金沢外環状道路 海側幹線、金沢能登連絡道路
  - － 広域交流幹線軸道路の整備 債務を含め 4,095,824 千円  
珠洲道路、河北縦断道路、金沢井波線、南加賀道路など
  - － 交流・物流拠点連結道路の整備(一部再掲) 1,650,250 千円  
国道249号藤橋バイパス、加賀産業開発道路など
  - － 地域振興道路の整備 705,000 千円  
広域営農団地農道、ふるさと農道・林道

## II 東日本大震災を踏まえた防災対策の充実強化

### (1) 災害被害の最小化に向けた官民の取り組みの強化

- ・ 円滑な避難のための啓発と体制整備
  - － 津波に対する正しい知識と避難方法等の普及啓発 1,800 千円  
県民津波フォーラムの開催による防災意識の啓発、  
⑧津波ハザードマップの作成・津波避難訓練に対する支援
  - － ⑧ 教職員や児童生徒の防災意識の向上 1,200 千円  
専門家の派遣による危機管理マニュアルの点検など
  - － ⑧ 災害時の要援護者の避難体制の強化 4,200 千円  
福祉施設の防災マニュアル作成指針の見直し、指定避難所から福祉避難所・福祉施設への要援護者受け入れ体制の構築など
- ・ 地域防災力の向上
  - － 自主防災組織の充実強化 14,800 千円  
⑧防災士倍増(H23年1,500人→H28年3,000人)に向けた研修会開催、  
⑧自主防災組織活動マニュアルの作成など
  - － 消防団の充実強化 5,000 千円  
⑧救助資機材・安全装備品の整備への助成、⑧団員の技能向上セミナーの開催、⑧入団促進キャンペーンの展開など
- ・ 救急医療活動等の支援体制の強化
  - － ⑧ 災害拠点病院・医療救護班の対応力強化 11,100 千円  
受け入れ体制等のガイドライン・活動マニュアルの策定など
  - － ⑧ こころのケア・健康管理の対応力強化 2,300 千円  
活動マニュアルの策定など
  - － ⑧ 医薬品等の備蓄量の増強 3,000 千円  
流通備蓄の活用による備蓄量の増強(5,000人分→12,000人分)
- ・ ボランティアの活動環境の整備
  - － 災害ボランティアによる被災者救援活動の円滑化 6,300 千円  
災害ボランティアコーディネーターの養成、  
⑧大学等と連携した学生ボランティアリーダーの養成
  - － ⑧ 災害ボランティア受け入れ体制の整備 2,000 千円  
モデル市町におけるボランティア現地本部の組織・機能・活動の検証
- ・ 原子力防災体制の強化
  - － ⑧ 防災体制の整備 190,000 千円  
原発30km圏内の防災体制の整備  
専用回線による市町の緊急連絡網の整備、市町・消防本部への防災用資機材の配備、市町職員に対する原子力防災の研修・講習、原子力防災訓練の実施、モニタリングポスト15基の増設(H23年度3月補正対応)

	県の防災体制の強化	73,000 千円
	固定型衛星電話の整備による国との連絡網の強化、地域防災計画の策定に向けた避難シミュレーションの実施など	
	④ 医療提供体制の整備	
	緊急被ばく医療体制の整備	38,000 千円
	安定ヨウ素剤の備蓄・配付方法に関する検討、放射線測定機器等の整備、原発30km圏内の安定ヨウ素剤の追加備蓄	
	医療従事者に対する研修等の実施	7,000 千円
(2)	災害に強いまちづくり	
	建物の耐震化促進	
	防災拠点施設	153,933 千円
	県立学校	債務を含め 1,066,648 千円
	木造住宅	9,700 千円
	④耐震診断助成制度の見直しによる費用負担の軽減など	
	災害に備えた医療提供体制の強化	
	医療施設の耐震改修への支援(6カ所)	1,326,040 千円
	④ 災害拠点病院等の設備・装備の充実	150,682 千円
	自家発電設備、応急用医療資機材、衛星携帯電話など	
	災害警備体制の強化	
	④ 災害救助活動用装備資機材の整備、非常用食糧の備蓄拡充	5,708 千円
	災害に強い県土の基盤づくり	
	④ 緊急輸送道路・河川河口部の防災対策の促進	債務を含め 2,632,028 千円
	橋りょう耐震補強・老朽橋の架け替え(天狗橋、鷲嶽橋ほか4箇所)、	
	道路法面対策(珠洲市宝立町春日野地内ほか6箇所)、	
	河川河口部の堤防嵩上げ(柴山潟ほか2箇所)	
	橋りょうの戦略的な長寿命化補修	748,476 千円
	美川大橋など	
	県水送水管の耐震化(2系統化)の推進	債務を含め 4,500,000 千円
	海岸侵食対策(一部再掲)	277,600 千円
	千里浜海岸の人工リーフ整備促進など	
	砂防地すべり対策	債務を含め 3,012,546 千円
	治山対策	1,082,669 千円
	頻発する集中豪雨に対する治水対策の強化	
	河川改良	債務を含め 4,344,975 千円
	浅野川・犀川の一体的河川改修、柴山潟など浸水多発区間の重点整備など	
	辰巳ダムの建設(H24年6月供用)	2,340,000 千円

### Ⅲ 安定と発展を支える経済・雇用対策

#### 1 経営・資金・雇用の3つの安心の確保

##### (1) 経営の安心

	販路・受注開拓の支援	
	受注開拓懇談会の開催	21,014 千円
	技術提案型展示商談会の開催(8回)	12,000 千円
	大規模型(県外1回)、小規模型(県外3回)、メーカー招へい型(県内4回)	
	サプライチェーン構築商談会の開催(4回)	4,000 千円
	繊維企業と大手アパレル企業の連携強化	6,500 千円
	④商品企画責任者との商談会、アパレル産業連絡懇談会in石川の開催など	

	首都圏等IT企業との技術連携による受注拡大支援	1,600 千円
	成長分野における新商品の共同開発に向けた技術連携のコーディネート	
⑧	伝統工芸の技術を活用した新たな市場の創出支援	6,500 千円
	新市場創出に向けた研究会、建築関係者への提案会の開催など	
	石川オリジナル商品の全国展開を目指した魅力発信	6,500 千円
	石川のこだわり商品フェア2012の開催、⑧首都圏等での企画展の開催、 ⑧販売方法等を学ぶセミナーの開催	
	地域資源活用による新商品開発・販路開拓支援(産業化資源活用推進ファンド)	
	⑧海外展開支援枠の拡大(5件→10件)	
	米国における石川の食文化の展開による販路開拓支援	2,000 千円
	食文化大使による提案会、伝統工芸大使による目利き商品の展示会など	
	中国における販路開拓支援	8,000 千円
	⑧伝統的工芸品のトライアルショップの設置、中国ビジネス研究会の開催など	
—	地場産業の経営安定・基盤強化に向けた総合支援	
	企業ドックによる経営悪化の未然防止	48,000 千円
	円高など経営環境の変化に対応するための外部専門家派遣(1,500回)、 ⑧診断後の経営改善状況等に対するフォローアップ	
	再生・事業転換支援プログラムの推進	32,560 千円
	外部専門家を活用した経営コンサルティングの実施(1,000回)	
	建設業複業化(新分野進出)支援プログラムの推進	30,500 千円
	⑧事業拡大のための販路開拓等に対する支援、 ⑧段階に応じた専門家派遣による支援強化(25回→50回)など	
	建設業の活力再生支援	3,000 千円
	経営意識改革セミナーの開催、経営コンサルタントの派遣など	
—	⑧ エネルギーコスト削減による競争力強化支援プログラムの推進	
	省エネによる企業の競争力強化支援	15,000 千円
	省エネによるコスト削減に対する専門家派遣(省エネ版企業ドック)、 省エネ設備を導入するモデル企業への支援、県内企業への成果普及など	
	エネルギーマネジメントシステム等の県内企業への普及促進	91,000 千円
	産業振興ゾーンでのモデル的導入と実証	

## (2) 資金(金融)の安心

—	緊急経営安定支援融資	新規融資枠	600 億円
—	経営安定支援融資(借換資金)	新規融資枠	300 億円

## (3) 雇用の安心

—	雇用維持の支援		
	雇用維持支援型在職者セミナーの開催		1,560 千円
	雇用調整助成金等を利用する企業の在職者の技能向上(20コース)		
—	再就職の支援		
	求人開拓推進員の配置拡大(4人→5人)		10,000 千円
	⑧能登地区における介護求人アドバイザーの配置(1人)		
	離職者向け職業訓練の実施(1,887人)		544,694 千円
	介護福祉士、ホームヘルパー(⑧奥能登地区)、情報処理技術者、 ⑧省エネ製品の営業・販売員など		
	緊急ミニ合同面接会の開催(月4回程度)		1,500 千円
—	緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用による新たな雇用の創出(1,246人)		
	地域人材育成プログラムの推進(96人)		491,298 千円
	医療分野(21人)、機械・繊維・食品・IT分野(25人)、農業分野(50人)		



	いしかわ若者就職バックアッププログラムの推進(60人)	246,730 千円
	正規雇用に向けた学卒未就職者等に対する研修と企業インターンシップの実施	
	データ入力や事務補助等の短期的雇用の創出(1,090人)	1,831,258 千円
	県分549人、市町分541人	
－	新規学卒者等の就職支援	
	高校就職支援員の配置(21人)	43,544 千円
	㊦ 高校就職支援員をサポートする就職支援アドバイザーの配置(1人→2人)	3,186 千円
	高校生の就職基礎能力の強化	1,000 千円
	就職に必要なコミュニケーション能力の向上に向けた講座など	
	高校生の長期企業実習の実施(工業・商業・農業分野)	4,750 千円
	高校生のための企業ガイダンスの開催	3,800 千円
	高校卒業予定者の合同就職面接会の開催(2回)	1,000 千円
	大学卒業予定者等と企業とのマッチング促進	3,800 千円
	面接会での効果的なマッチングに向けたセミナー・企業見学会の実施	
	大学卒業予定者等の合同就職面接会の開催(5回)	6,000 千円

## 2 石川のモノづくりの未来への先行投資

### (1) 次世代産業の創造

－	いしかわ次世代産業創造ファンドによる産学官連携の取り組みへの支援 次世代産業として有望な分野における新製品・新技術開発に対する 助成(炭素繊維・航空機)など	
－	いしかわ次世代産業創造支援センターの運営 炭素繊維、機能性食品等の研究開発の促進	9,483 千円

### (2) 戦略的企業誘致の推進

－	創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進	398,000 千円
－	雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進	472,000 千円

### (3) 地場産業の競争力強化

－	ニッチトップ企業等の創成支援 ニッチトップ・革新的ベンチャー認定企業への専門家派遣等による集中支援	17,988 千円
－	㊦ 優良製品のブランド化による戦略的販路開拓の支援 プレミアム石川ブランド製品の認定制度の創設など	10,000 千円
－	㊦ 伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催(再掲)	15,000 千円
－	㊦ 伝統工芸の技術を活用した新たな市場の創出支援(再掲)	6,500 千円
－	㊦ 商工会・商工会議所の若手後継者等の経営力向上支援 若手後継者等が自ら企画・運営する経営塾の開設など	4,000 千円

### (4) 産業人材の総合的育成・確保

－	モノづくり企業におけるグローバル人材の確保 海外での活躍を求める理工系学生確保のためのセミナー開催など	4,000 千円
－	㊦ 優れた企業内研究者の育成促進 本県の産業発展や技術向上に寄与した企業内研究者の表彰	1,000 千円
－	㊦ 北陸繊維産地の連携強化に向けた高度人材の育成 北陸3県の繊維企業が参加する先端加工技術講座の開催など	2,000 千円
－	㊦ 熟練技能者を活用した技能向上支援 「石川シニアマイスター」の派遣による技術の伝承など	1,500 千円

- ⑧ いしかわモノづくり産業遺産を活用した次代の産業人材の確保 4,000 千円  
高校の授業等での紹介、県有施設やイベント等での情報発信など
- ⑧ 小松市が行う科学交流館(仮称)の整備支援(再掲) 67,000 千円
- ふるさと就職の促進 9,600 千円  
ふるさと就職フェアの開催、企業情報誌の提供

#### IV 時代を先取りするいしかわの新たな取り組み

##### 1 世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信

###### (1) 利活用の推進

- ⑧ 奥能登4JAの連携による棚田米のブランド化推進 1,500 千円  
統一栽培基準の策定、商品名・ロゴの制定、収益の一部を里山保全活動に還元する仕組みづくりなど
- ⑧ 能登の特色ある商品の首都圏販売 1,000 千円  
大手百貨店と連携した世界農業遺産フェアの開催など
- 能登の気候風土を活かした農産物の振興(一部再掲) 6,170 千円  
能登野菜・能登山菜の安定生産・販売促進への支援
- ⑧ 世界農業遺産・能登を巡るスマート・ドライブ・プロジェクトの展開 10,000 千円  
電気自動車・プラグインハイブリッド車用充電スタンドの設置、能登の魅力を発信するスマートフォン用ドライブマップの制作など
- ⑧ 「いしかわ風景街道」の整備促進(再掲) 220,000 千円

###### (2) 価値の向上に向けた保全の仕組みづくり

- ⑧ 農薬・化学肥料を低減した農業の推進 3,000 千円  
実証ほの設置による技術支援、エコ農業推進団体の認定など
- ⑧ 地域外の農業法人・企業の参入による農業の維持に向けた調査 5,000 千円  
参入可能な農地の調査、受け入れ集落の意向調査など
- ⑧ 海女漁の舞台となる藻場の再生による里海保全 2,325 千円  
サザエ、アワビの外敵生物の除去など
- ⑧ ドジョウが住む里山事業の推進 3,906 千円  
休耕田を活用したドジョウ養殖技術の実証化など
- ⑧ 良好な景観づくりに向けた沿道景観・地区景観の保全 5,000 千円  
景観形成重点地区の指定に向けた調査、屋外広告物規制のあり方検討など
- ⑧ 自然環境に配慮した里山保全に取り組む集落へのきめ細かな支援 29,125 千円  
小規模な農業基盤・共同利用機械の整備等に対する支援制度の創設
- 生物多様性に配慮した用排水施設等の整備促進(公共事業)  
水田等に生息する生物に配慮した深み水路や這い上がりスロープの整備など

###### (3) 県内外への魅力の発信

- ⑧ 「能登の里山里海」の情報発信の強化 6,250 千円  
⑧ 住民による生活様式、風習、伝統技術等の再認識・継承、ポータルサイトの充実、シンポジウムの開催など
- ⑧ 佐渡との連携による世界農業遺産の魅力発信の強化 2,750 千円  
首都圏でのPRイベント、相互交流の促進
- ⑧ 世界農業遺産を活用した能登空港の利用促進(再掲) 40,000 千円
- いしかわ型ニューツーリズムの推進(再掲) 6,000 千円
- ⑧ 企業とのタイアップによるスタディツアーの本格実施 2,000 千円

- (4) 県内全域における里山里海振興策の推進
- － 里山創成ファンドによる里山里海地域の創成 1,000,000 千円  
地域資源を活用した生業の創出、里山里海地域の振興、  
多様な主体の参画による里山保全活動の推進など
  - － ⑧ 里山ポイント制度の創設(里山創成ファンド)  
耕作放棄地の草刈り等の里山保全活動への参画を促す仕組みづくり
  - － ⑨ 企業や都市住民による里山の利用保全への参画促進 6,000 千円  
里山づくり参画セミナーの開催、企業と里山地域の情報交換会の開催、  
都市住民による農村ボランティア活動促進に向けた支援など
  - － いしかわ版里山づくりISOの推進 3,840 千円  
ISO認証に向けた相談・支援、里山フォーラムの開催など
  - － 先駆的里山保全地区の創出 4,184 千円  
地域住民による里山の利用・保全の仕組みづくりへの支援(新規5地区)、  
先進事例を紹介するセミナーの開催など

## 2 再生可能エネルギーの利活用、省エネ・節電対策の推進

### (1) 再生可能エネルギーの利活用の推進

- ・ ⑩ エネルギー対策室の設置
- ・ 再生可能エネルギーの導入促進に向けた調査の実施
  - － ⑪ 農業水利施設・砂防施設を利用した小水力発電の可能性調査 13,000 千円  
年間流量・発電量の調査、経済性の評価など
  - － 小規模下水処理場におけるメタンガスの有効活用に向けた実証実験 2,300 千円  
小規模・低コストのメタン発酵技術の研究・開発
  - － 県有施設における太陽光発電の導入可能性調査 2,000 千円  
建物の強度計算や発電量の試算など
- ・ 再生可能エネルギー活用の普及啓発
  - － ⑫ 「春蘭の里」をモデルとした小水力発電による地産地消の実践 5,000 千円  
ピコ水力発電(数十W級)の活用、マイクロ水力発電(数kW級)の整備に向け  
た基礎調査

### (2) 省エネ・節電対策の推進

- － ⑬ いしかわ版環境ISOの拡充・強化 18,200 千円  
⑭ 省エネ・節電項目を拡充して取り組む「省エネ・節電アクションプラン」の推進、  
環境保全活動に取り組む学校や地域への支援など
- － ⑮ いしかわ住まいの省エネパスポート制度の運用開始(4月)  
住宅の年間エネルギー使用量を5段階で評価  
エコ住宅の整備促進 25,000 千円  
省エネ住宅の建設・改修、太陽光発電設備の設置等に対する助成
- ⑯ いしかわエコハウスの機能充実 3,000 千円  
断熱性能や省エネ効果等を解説する動画コンテンツの作成など
- － ⑰ エネルギーコスト削減による競争力強化支援プログラムの推進(再掲) 106,000 千円

## V 県民生活の安全・安心の確保

### 1 みんなで支える安らぎのある社会づくり

- (1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充
- ・ 社会全体による子育て支援の推進
    - － ワークライフバランスの推進

一般事業主行動計画の策定の支援	11,600 千円
推進員による未策定企業(従業員50人~99人)の策定支援、 ⑧企業等における取組事例集の作成、団体・業種別実践セミナーの実施	
企業の取り組み実践への支援	2,800 千円
⑧取組事例等を通じたワークショップの開催、優良取組企業の表彰など	
県民に対する普及啓発の推進	8,500 千円
キャッチフレーズを活用したタイアップ商品の企画制作	
— プレミアム・パスポート事業の推進	2,300 千円
優良協賛企業の表彰など	
— ⑧(財)いしかわ子育て支援財団への貸付による子ども・子育て支援事業の強化	2,000,000 千円
異性とのコミュニケーションを指南する「いしかわ婚活実践大学校」、子育て 不安等を解消するための「あなたもパパママ体験塾」の開催など	
・ 子どもの誕生と健やかな育ちへの支援	
— 不妊に関する支援体制の充実	136,960 千円
不妊等専門相談窓口の設置及び不妊治療費に対する助成	
— マイ保育園による育児支援	13,287 千円
妊娠時から3才未満児までの育児体験・育児相談など	
— 保育所を活用した子育て力の強化	7,502 千円
親の保育体験による育児ノウハウの習得支援	
— 育児不安から閉じこもりがちな家庭への支援	3,000 千円
保健師と保育士の連携による子育て家庭への訪問など	
— 保育所への円滑な通年入所に向けた支援	3,598 千円
市町間の広域調整、未就業保育士情報の提供など	
— ⑧保育所における児童の健康管理支援	2,500 千円
看護師による保育所訪問指導など	
— ⑧保育専門学園における保育士養成・指導力の強化	2,800 千円
幼稚園教諭免許の取得支援	
— ⑧保育士養成校との連携による保育士の資質向上	2,500 千円
養成校の教員と現場に精通した保育士による訪問型研修の実施など	
— 児童福祉施設の整備支援	1,037,703 千円
保育所 17カ所、放課後児童クラブ 4カ所、児童養護施設等 9カ所、 児童館 1カ所	
— ⑧いしかわ子ども交流センタープラネタリウム設備のリニューアル	8,446 千円
オープニングイベントの開催(H24年4月)など	
— 放課後児童クラブの体制強化に向けた支援	7,400 千円
開所時間を延長するクラブに対する指導員の確保、 ⑧初任者研修の新設などによるクラブ指導員研修の強化	
— 子ども虐待防止総合対策の強化	66,532 千円
⑧精神疾患を有する親に対する支援体制の構築など	
・ 家庭、保育所、学校、職場、地域における食育の推進	
— ⑧第2次いしかわ食育推進計画(仮称)に基づく食育の推進	5,000 千円
食育チャレンジシートの実施、食育のつどい開催など	
— ⑧企業等と連携した「もっと野菜プロジェクト(MYP350)」の実施	4,000 千円
企画・検討委員会の設置、野菜摂取を促すキャンペーンの実施など	
— ⑧栄養教諭の計画的配置	
小・中学校 52人→55人	

(2)	安らぎのある地域社会づくりの推進	
—	地域支え合い体制づくりへの支援	
	⑧ 高齢者等の日常生活サポート体制の充実	47,000 千円
	生活課題実態調査の実施、生活支援サービスのモデル事業への助成	
	⑧ 地域支え合い活動を行うサポート人材の育成・確保	16,000 千円
	企業等に対する地域福祉出前講座の実施、ボランティアをデータベース化し 支援ニーズとのマッチングをはかるシステム整備	
	市町等が取り組む地域支え合い体制づくりへの支援	72,000 千円
	見守り活動等地域の福祉活動や活動拠点の整備への助成など	
	民間企業との協定による地域見守りネットワークの促進	3,000 千円
	社会的弱者の孤立化を防ぐための研修の実施	
	保健・医療・福祉の情報を活用した「お達者ですか訪問」の実施	3,000 千円
	高齢者の不安を解消する傾聴ボランティアの養成	2,500 千円
—	⑧ 民生委員活動への支援強化	5,000 千円
	民生委員確保や負担軽減に向けた関係者連絡会議、研修の実施	
(3)	高齢者の健やかな暮らしへの支援	
—	介護保険制度の円滑な実施	
	⑧ 財政安定化基金の活用による保険料上昇の抑制	85,146 千円
	⑧ 先駆的な取組事業所への介護職員の派遣研修の実施	2,000 千円
—	高齢者虐待防止総合対策の推進	3,791 千円
	社会福祉士・弁護士による専門相談の実施など	
—	生きがいと社会参加の促進	
	ゆーりんピック2012の開催(H24年5月19日、20日など)	14,500 千円
(4)	障害者の自立と社会参加への支援	
—	授産施設等の工賃水準向上に向けた支援	4,500 千円
	⑧ 大学、企業、他の授産施設等と連携した商品開発・販路開拓など	
—	発達障害者に対する就労支援	15,404 千円
	金沢産業技術専門学校における職業訓練など	
—	障害者対象の職場実習の実施(150人)	17,500 千円
—	障害のある生徒のインターンシップの促進	2,800 千円
	雇用促進セミナーの開催、就労サポーターの派遣など	
—	特別支援学校の医療等外部専門家との連携	1,313 千円
	明和特別支援学校	
—	障害者虐待防止体制の整備	2,500 千円
	⑧ 障害者虐待総合対策検討会の設置、	
	⑧ 社会福祉士・弁護士等による専門相談の実施など	
(5)	県民のこころとからだの健康づくり	
—	いしかわ健康フロンティア戦略の推進	
—	⑧ いしかわ健康フロンティア戦略の改定	1,000 千円
—	ライフステージに応じた健康増進、生活習慣病予防等の推進	4,019 千円
	e-ラーニングによる健康づくりに関する知識習得講座など	
—	⑧ 健診を生活改善につなげるための「健診データしっとくナビ」の構築	5,000 千円
	医学的な見地から生活習慣病の危険度等を表示、相談体制の整備など	
—	⑧ 企業等と連携した「もっと野菜プロジェクト(MYP350)」の実施(再掲)	4,000 千円
—	⑧ 全国食生活改善大会の開催(H24年10月31日～11月2日)	3,586 千円

・	総合的な自殺対策の展開	67,000 千円
	うつ病患者の自殺予防介入モデル事業の実施、 ⑧自殺予防活動を行う民間団体等による合同相談会の開催など	
(6)	男女共同参画社会の形成	
ー	企業に対する男女共同参画の啓発	1,800 千円
	⑧男女共同参画を推進する企業の認定制度の創設	
2	安全でうるおい豊かな環境づくり	
(1)	安全で良質な地域医療の安定的な確保	
・	医師不足地域における医師確保対策の推進	
ー	医師や臨床研修医の確保に対する支援	
	緊急医師確保修学資金の貸与による県内勤務医師の養成支援	96,000 千円
	金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠10人)、 ⑧金沢大学医学類特別枠入学者に対する地域医療実習・進路相談の実施	
	地域医療再生計画に基づく寄附講座の設置	180,000 千円
	能登北部地域を中心とした診療支援を兼ねた実地研究の実施など (金沢大学 5講座、金沢医科大学 1講座)	
	地域医療ネットワーク構築に向けた研究等に対する支援	15,000 千円
	脳卒中医療、認知症医療、小児医療の診療支援を兼ねた実地研究の実施	
	金大病院CPDセンター(仮称)の整備支援(H25年春開所)	498,000 千円
	医学研修のためのシミュレーションセンターの建設・機器整備に対する支援	
ー	退職医師・UIターン医師等の確保	1,500 千円
	県ゆかりの著名医師の協力による能登北部地域の医療機関との情報交換など	
ー	女性医師の仕事と子育ての両立支援	4,000 千円
	女性医師支援センターの運営	
ー	特定診療科(小児科・産科・麻酔科・外科)の医師の確保	14,400 千円
	地域医療支援医師修学資金の貸与	
ー	⑧産科医師の負担軽減	1,801 千円
	助産師主体で行う妊婦健診・分娩の普及に向けた研修会の開催	
・	看護師の確保対策と資質向上	
ー	看護師等修学資金の貸与による県内勤務看護師の確保	79,212 千円
	能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与(新規枠20人)など	
ー	認定看護師の資格取得及び専門的看護実践力研修に対する支援	22,120 千円
ー	看護師の多様な勤務形態の導入促進	13,938 千円
	県内病院におけるモデル事業の実施、アドバイザーの派遣など	
ー	⑧ナース情報ステーションの設置	7,254 千円
	看護師の早期復職に向けた未就業看護師への情報提供など	
・	医療提供体制の充実	
ー	⑧医療計画の改定	7,500 千円
ー	南加賀地域救急医療センター(仮称)の整備支援(H24年11月開所)	273,500 千円
ー	南加賀地域における糖尿病診療ネットワークの強化	5,000 千円
	各医療機関の連携による地域連携クリティカルパスの普及等に対する支援	
ー	在宅医療連携体制の強化	9,500 千円
	医師や薬剤師等が連携したモデルチームに対する支援	
ー	⑧リハビリテーション医療の機能の強化	2,000 千円
	リハビリテーションセンター・「ほっとあんしんの家」の設備拡充に向けた検討	
ー	がん対策推進計画に基づくがん医療の充実	36,000 千円
	がん診療連携拠点病院、がん診療連携協力病院に対する支援など	

-	⑧ 新たな地域医療再生計画に基づく高度専門医療の強化	1,177,800 千円
	若手医師の先進的な医療機関への派遣研修に対する支援、 脳卒中の専門的な診療を提供する医療連携拠点病院に対する支援、 三次医療機関への最新医療機器等の整備支援(5カ所)など	
-	医療施設の施設・設備整備支援(3カ所)	470,099 千円
	へき地医療研修センター、電子カルテ、MRI	
.	県立中央病院の建て替え(基本設計)	189,000 千円
(2)	身近な安全・安心が確保された社会づくり	
.	食の安全・安心確保総合対策の推進	
-	⑧ 腸管出血性大腸菌食中毒対策の強化	23,485 千円
	事業者に対する監視指導の強化、県民への普及啓発、検査体制の強化	
-	食品表示の調査・指導等の充実	2,836 千円
	加工食品製造業者への調査・指導、米の原産地表示の推進	
.	安全・安心な消費生活社会づくりの推進	
-	市町相談体制等の強化	56,363 千円
	⑧消費生活相談員に対するフォローアップ研修の実施など	
-	被害の未然防止のための消費者教育の充実	18,500 千円
	出前講座の開催、普及啓発の強化など	
.	配偶者等からの暴力対策の推進	
-	相談体制の充実・被害者の自立支援	5,910 千円
	DVホットライン設置、デートDV(交際相手からの暴力)防止啓発セミナーなど	
.	治安対策の充実	
-	⑧ 治安維持体制の強化	
	警察官の増員(12人)	
-	警察施設の整備	105,168 千円
	駐在所の整備、能登警察署庁舎の改修など	
-	安全で安心な地域社会づくりに向けた防犯まちづくり意識の向上	1,621 千円
	高齢者等防犯教室、防犯ボランティア団体合同研修会の開催など	
.	交通安全対策の充実	
-	交通安全施設の整備	1,172,090 千円
-	交通安全対策の推進	10,977 千円
	高齢者を対象とした自転車等交通安全教室の開催など	
.	生活に密着したきめ細やかな道路・歩道環境整備	
-	生活密着型道路、安全・安心な歩行空間の整備	2,281,264 千円
	通学路等の蓋付き側溝の整備、道路舗装の補修など	
(3)	地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり	
.	地球温暖化防止の取り組み	
-	本格的な低炭素社会に向けた民生部門における取り組みの強化	
⑧ いしかわ版環境ISOの拡充・強化(再掲)	18,200 千円	
⑧ いしかわ住まいの省エネパスポート制度の運用開始(再掲)		
エコ住宅の整備促進(再掲)	25,000 千円	
⑧ いしかわエコハウスの機能充実(再掲)	3,000 千円	
-	本格的な低炭素社会に向けた産業部門における取り組みの推進	4,000 千円
	環境保全に役立つ石川発の製品・サービスの表彰、セミナーの開催など	
.	循環型社会の形成	
-	企業の廃棄物減量化の推進	2,315 千円
	アドバイザー派遣による産業廃棄物の排出抑制支援など	

	ー 産業廃棄物適正処理対策の推進	14,851 千円
	産業廃棄物監視機動班による立入調査など	
	・ 生活環境の保全	
	ー 閉鎖性水域における水環境保全対策	19,000 千円
	河北潟における水質浄化技術の活用・効果検証など	
	ー 生活排水処理施設整備統合補助制度による支援	146,199 千円
(4)	自然と人が共生できる社会づくり	
	ー いしかわグリーンウェイ2012の開催	1,000 千円
	国際生物多様性の日(5月22日)にあわせた世界的な一斉植樹活動など	
	ー ⑧ いしかわり山サウンドウェイの実施	2,600 千円
	MISIAをパーソナリティとした生物多様性普及啓発FMラジオ番組の放送など	
	ー トキ分散飼育の推進	19,498 千円
	ー 人と野生鳥獣との共生推進	8,944 千円
	クマ・イノシシ・サル生態分布等調査、⑧ニホンジカ保護管理計画の策定など	
	ー ⑧ 白山国立公園指定50周年記念事業の実施	3,000 千円
	記念式典、シンポジウムの開催など	
	ー いしかわ自然学校・いしかわ子ども自然学校の実施	14,768 千円
	インストラクタースクールの運営、自然体験プログラムの実施など	

## VI 魅力あふれる石川の地域づくり

### 1 自律した持続可能な地域づくり

#### (1) 能登半島地震からの創造的復興

##### ・ 能登半島地震復興基金を活用した持続可能な地域づくり

- ー ⑧ 基金設置期間の延長(H28まで) 25,000,000 千円
- ー ⑧ 能登空港、のと鉄道、七尾線など交流基盤の利活用による交流促進  
鉄道・バスのアクセス改善の支援や広域的な情報発信など
- ー ⑧ 地域間連携による交流促進  
金沢・加賀地域と連携した広域的なイベント開催への支援など

#### (2) 地域主導の地域づくりへの支援

- ー 移住・交流の促進に向けた受入体制の強化と情報発信 6,000 千円  
⑧ワークステイによる交流促進、田舎暮らし体験ツアーへの支援など
- ー いしかわ食のてんこもりフェスタの開催(再掲) 5,000 千円

#### (3) 魅力ある石川の景観の保全と創出

- ー 重点整備地区における無電柱化による街なみ景観形成 1,553,922 千円  
小立野・石引地区、寺町・野町地区、東山地区、⑧本町地区(金沢市)、  
和倉温泉地区(七尾市)、河井地区(輪島市)、片山津温泉地区(加賀市)など
- ー 官民協働によるエコサイン(集合広告看板)の設置推進 11,271 千円

#### (4) 中心市街地の再生・活性化

- ー 商店街の魅力向上への支援(商業活性化推進基金)  
持続的な賑わい創出につながる取り組み等に対する助成
- ー ⑧ 地域の絆づくりに取り組む商店街に対する支援 6,000 千円  
地域課題の解決等につながるモデル的な取り組みに対する助成
- ー まちづくりと一体となった街路整備(一部再掲) 1,429,316 千円  
七尾市、小松市、輪島市、加賀市、かほく市、穴水町、能登町



- (5) 快適な生活空間づくり
- － 生活路線バスの運行支援 213,729 千円
  - － のと鉄道運行維持への支援 84,850 千円
  - － 北陸鉄道、のと鉄道が実施する安全対策に対する支援 172,642 千円

- (6) 活力ある地域コミュニティの再生
- － 県民の自主的な活動の促進  
社会貢献活動への参加促進 1,170 千円  
NPO起業実践講座・NPO地域相談会の開催など
  - － NPO等の自立的活動支援 77,425 千円  
経営力向上講座等によるNPO等の活動基盤の強化、市町・大学やNPO  
等による地域の課題解決に向けた取り組みへの支援など

## 2 個性を活かした文化と学術の地域づくり

- (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造
- － 金沢城の魅力の発信
    - 金沢城公園の整備(再掲) 606,173 千円
    - 金沢城石川門の保存修理(再掲) 90,000 千円
    - 金沢城の調査研究 18,477 千円  
城内の庭園遺構の調査など
    - 「金沢城・兼六園四季物語」の展開 9,082 千円  
金沢城や兼六園を活用した多彩なイベントの開催
  - － 兼六園周辺文化の森の魅力アップ
    - 兼六園周辺文化の森ミュージアムウィークの充実 8,000 千円  
⑧地域のお宝の展示(歴史博物館等)、⑨能楽堂40周年記念事業の実施など
    - ⑩兼六園周辺文化施設の利用促進に向けたPR展開 1,500 千円  
ミュージアムウィーク実施に合わせて県・金沢市文化施設共通鑑賞パスポート  
を発行
    - ⑪さくらめぐり2012(仮称)の開催(再掲) 5,000 千円  
美術館企画展の開催 19,949 千円  
「幻のコレクション 中国陶磁名品展」など
    - 歴史博物館のリニューアル整備(⑫実施設計)(再掲) 69,800 千円
    - 歴史博物館特別展の開催 5,180 千円  
「マンダラ展」など
    - 石川四高記念文化交流館企画展の開催 15,754 千円  
「痛みと輝き 青春の文学展(仮題)」など
  - － 文化財保護の充実 2,000 千円  
⑬文化財建造物の調査・研究に対する支援
  - － ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2012の開催(再掲) 13,000 千円
- (2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信
- － 高等教育機関の「学び」の環境の充実
    - 大学コンソーシアム石川に対する支援 16,508 千円  
いしかわシティカレッジ事業の推進など
    - 学都石川アクティブ・プロジェクトの推進 4,000 千円  
「学都石川」のブランド力強化、学生育成支援など
  - － 高等教育機関との連携による学術交流の推進
    - いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携 25,000 千円
    - いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施 2,000 千円

- 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進 16,500 千円  
地域と連携した研究プロジェクトへの支援など
- 公立大学法人に対する支援 1,648,199 千円  
評価委員会の開催、運営費交付金

(3) 世界に開かれた多文化の共生と交流

- 外国人との共生・交流社会づくりの強化 2,000 千円  
多文化共生フォーラムの開催、通訳ボランティア育成講座の実施など
- 日本語・日本文化研修センターの運営 37,854 千円  
㊦25周年記念シンポジウムの開催、㊦韓国全羅北道からの若手日本語教師の招へい、本県独自の日本語・日本文化研修プログラムの実施など
- 中国江蘇省との地域活性化交流の推進 8,897 千円  
経済・観光・人材・環境分野等での交流

VII 未来を拓く心豊かな人づくり

(1) 個性を伸ばす学校づくり

・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり

- 小・中学校における学力向上対策の推進  
小・中学生の基礎学力調査の実施 11,404 千円  
小学校4・6年生、中学校3年生  
いしかわ学びの指針12か条の推進 10,500 千円  
㊦推進校の指定、学力向上プログラム推進チームの派遣、  
いしかわ学校読書の日の推進、家庭や地域との連携の推進など
- ㊦ 学校読書ボランティア活動の推進 1,000 千円  
ボランティア養成講座の実施など
- 小・中学校における理科教育の充実 18,260 千円  
小学校における理科支援員の配置、㊦中学生サイエンスチャレンジの開催、  
㊦中学校理科教員の実験力錬成研修の実施など
- きめ細かな指導体制の充実  
小学校1・2年生の35人学級の実施、  
小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の選択制の実施、  
小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施
- 魅力ある学校づくりの推進 15,700 千円  
各学校の特色ある教育活動に対する支援、実践事例発表大会の開催など
- ㊦ いしかわニュースーパーハイスクールの推進(5校) 6,000 千円  
実践的英語力を持ち、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成  
(小松、金沢泉丘、金沢二水、金沢桜丘、七尾)
- ㊦ 高等学校連携による教育力向上の推進 3,000 千円  
学校間連携による教材開発や授業改善、体系的な進路指導の研究など
- 高等学校における科学教育の充実 1,500 千円  
㊦いしかわ高校科学グランプリの開催
- 高等学校における英語教育の充実 2,800 千円  
新学習指導要領の実施に備えた英語中核教員の養成(24人)
- ㊦ 海洋体験活動の実施 3,000 千円  
小中学生を対象とした海洋での自然体験活動など
- ㊦ 教員研修制度改革会議(仮称)の設置 1,000 千円  
教員の研修充実、教員養成段階からの育成を検討
- ㊦ 北欧諸国教育事情の調査 9,300 千円  
小中一貫教育、充実した教員養成課程など

-	大学連携による教員の養成・資質の向上	1,400 千円
	大学教授による実践的ゼミナールの開催など	
•	いじめ・不登校対策・非行防止の推進	
-	携帯電話等の適正利用の推進	2,960 千円
	啓発リーフレットの作成・配付など	
-	学校におけるカウンセリングの強化	71,623 千円
	スクールカウンセラー等の配置	
-	不登校・発達障害に対する支援体制の強化	2,685 千円
	サポートチームの県立学校への派遣、発達障害アドバイザーによる定期訪問	
-	㊦ 生徒指導サポーターの配置(15人→17人)	15,062 千円
-	24時間対応いじめ相談テレホンの設置	5,339 千円
•	県立学校の整備	
-	金沢商業高等学校の校舎等改築整備	債務を含め 1,831,787 千円
-	金沢桜丘高等学校の校舎等一部改築整備(㊦実施設計)	61,000 千円
-	七尾特別支援学校珠洲分校の移転	458,421 千円
(2)	建学の精神を尊重した私学の振興	
-	私立高等学校等の生徒に対する授業料の軽減	1,216,829 千円
-	私立学校の教育施設・設備整備に対する支援	9,301 千円
-	私立幼稚園の預かり保育の実施に対する支援	31,454 千円
-	経常費助成	4,346,602 千円
(3)	スポーツの振興	
-	競技力向上対策	215,100 千円
-	㊦ 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の開催	89,220 千円
	H24年7・8月 4競技	
<b>VIII</b>	<b>魅力ある産業としての農林水産業づくり</b>	
(1)	次世代に向けた農業人材の育成	
•	いしかわ農業人材機構による総合的な農業支援	
-	農業に関するワンストップ窓口の運営	6,484 千円
-	「いしかわ耕稼塾」による農業人材の育成	
	新規就農者・参入企業の従業員に対する実践トレーニングの実施	15,888 千円
	農家後継者等のスキルアップ、受入農家とのマッチングなど	4,400 千円
•	青年新規就農者の確保と営農規模の拡大促進	
-	㊦ 新規就農者の育成支援	160,704 千円
	就農準備期間の支援と就農後の定着を図るための給付金の支給	
-	㊦ 経営体への農地集積の促進	117,160 千円
	地域の中心となる経営体へ農地貸付等を行う出し手に対する協力金の交付	
•	企業の農業参入に対する支援	800 千円
	農業参入サポートデスクによる相談・マッチング支援など	
•	県民全体で農業を支えるしくみづくり	
-	地域ぐるみで行う農地・水・環境保全向上活動への支援	134,689 千円
	農地・農業用水等の良好な保全活動などを行う集落への支援	
(2)	消費者ニーズに応える生産と流通の振興	
-	戦略作物を核とした産地づくりとブランド化の推進	
	ルビーロマン首都圏販売の促進(再掲)	2,000 千円

戦略作物の生産・販売拡大に対する支援	6,995 千円
高品質生産技術の研究開発、現地実証、産地に対する助成	
大都市圏への新たな販路の開拓(一部再掲)	12,200 千円
首都圏での求評懇談会・実需者との交流会、 関西圏での加工・外食業者等との商談会など	
能登牛の生産拡大・全国ブランド化に向けた体制整備(再掲)	19,000 千円
野菜産地の活性化に向けた支援	13,175 千円
産地ごとの課題に対応した生産・流通・販売対策の実施など	
⑧ 県産フリージア新品種のブランド化支援・産地育成	2,000 千円
生花店や卸売市場におけるデビュープロモーションの実施など	
原木生しいたけ「のとてまり」の生産拡大・ブランド化支援(再掲)	3,000 千円
― 需要に対応した売れる米づくりの推進	3,200 千円
うまい・きれい石川米づくり運動の推進など	
― 米粉の活用促進	8,000 千円
需要開拓、新商品づくり支援、米粉ポイント制度の実施など	
― サポートデスクを核とした地産地消の促進	2,582 千円
受注懇談会による県産食材の安定供給の支援など	
― 市場流通における地産地消の推進	3,400 千円
奥能登地域の特色ある食材の市場流通への支援、 金沢市場の大口需要に応える新産地育成への支援、 南加賀地域での地産地消に向けた流通ネットワーク構築への支援	
― ⑧ 能登の特色ある産品の首都圏販売(再掲)	1,000 千円
― ⑧ 奥能登4JAの連携による棚田米のブランド化推進(再掲)	1,500 千円
― 能登の気候風土を活かした農産物の振興(再掲)	6,170 千円

(3) 競争力のある林業・木材産業の育成

― 森林整備・林業活性化基金を活用した間伐等の促進	
作業路網の整備、林業公社営林等の間伐など	1,029,850 千円
高性能林業機械・木材加工流通施設等の整備支援	407,565 千円
― ⑧ 県産材供給量の拡大に向けた林業技術者の早期育成	50,000 千円
素材生産基礎知識・高性能林業機械の操作技術の講習会の実施など	
― 住宅等への県産材利用の促進	10,200 千円
県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成	

(4) 森林の持つ公益的機能の保全

― いしかわ森林環境税による森づくりの推進	578,133 千円
手入れ不足人工林に対する強度間伐の実施、⑧侵入竹の除去、 森づくり活動の普及啓発、子ども達への森林体験活動など	

(5) 水産資源の回復と流通の効率化による水産業の活性化

― 種苗生産・放流等による水産資源の回復・増大	
トリガイ安定生産に向けた養殖事業の推進(再掲)	1,900 千円
⑧ 海女漁の舞台となる藻場の再生による里海保全(再掲)	2,325 千円
⑧ ドジョウが住む里山事業の推進(再掲)	3,906 千円
― 県産水産物の販路開拓(一部再掲)	3,100 千円
大手スーパー等と連携した首都圏・北陸新幹線沿線県への販路拡大、 水産加工品の開発による外食・中食企業をターゲットとした販路拡大、 学校給食への利用拡大に向けたメニュー開発等へのモデル支援	

- (6) 農業生産基盤の整備
- ・ 農業農村基盤整備の推進
    - － ほ場整備の推進 1,749,561 千円
    - － 用排水施設等の整備促進 1,474,464 千円
    - 水田等に生息する生物に配慮した深み水路や這い上がりスロープの整備など
  - ・ ⑧ 小規模な農業基盤・共同利用機械の整備等に対する支援(一部再掲) 35,725 千円

## IX 地方分権時代における自立かつ持続可能な行財政基盤の確立

### (1) 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持

- ・ 歳入確保に向けた取り組み
    - － 税収の確保
      - 個人住民税の滞納整理の推進
      - ⑧滞納整理機構による市町との共同徴収、県による直接徴収
      - 自動車税の納期内納税の推進
      - 口座振替率の向上など
    - － 広告収入の確保
      - ⑧納税通知書封筒・給与明細書の印刷物、⑧県立野球場壁面など
    - － 県有財産等の有効活用と処分
      - ⑧自動販売機設置の公募制導入
  - ・ 職員費の削減
    - － 定員適正化計画の見直し
      - 知事部局の職員数を5年間(H23～27)で150人程度削減
    - － 給料・諸手当の見直し
      - 常勤特別職の給料減額・期末手当10%減額の延長、
      - 一般職の管理職手当の10%減額の延長、
      - 給与構造改革(H18)による経過措置額の段階的廃止
  - ・ 投資的経費の見直し
    - － ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備
      - 1. 5車線の道路・農道整備
      - 既存ストックを有効活用した効率的な整備
      - 既存道路敷を活用した道路整備、河川内堆積土砂を活用した堤防の強化
- (2) 県行政の守備範囲・業務執行体制の見直し
- ・ 民間ノウハウの活用
    - － 民間委託等の導入・拡大
      - ⑧能登畜産センター草地・家畜飼養管理業務、
      - ⑧森林整備保全事業の工事監督補助業務
  - ・ 公の施設等の見直し
    - － ⑧ 精育園・錦城学園の指定管理者制度導入に向けた準備(H25年4月導入予定)
  - ・ 公社外郭団体の見直し
    - － ⑧ 住宅供給公社の廃止(H24年度中) 5,840,000 千円
- (3) 地方分権時代を担う人材の育成
- － ⑧ 部局企画研修の実施 2,500 千円
  - － ⑧ 県・民間共同企画研修の実施 500 千円